



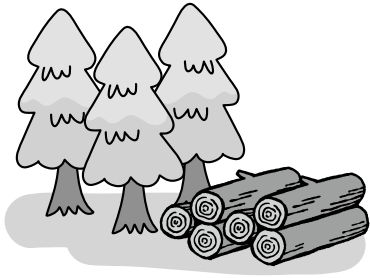
木村 久雄 議員(公明党議員会)
環境政策について



Q 近年、森林の伐採があちこちで見受けられ、伐採された後の利用価値の少ない未利用材等が山に放置されている状況である。本市においても令和元年東日本台風で山に放置されていた未利用材により多大な被害を受けた。これらの山に放置された未利用材の活用をどのように考えていくのか伺いたい。

A 市民生活部長

総面積の61%が森林である本市の地域の特性を生かすということは、その森林資源をいかに有効に活用するかが大きなテーマだと思います。ただ、これまで有効活用できていないという大きな課題があるため、その要因について関係機関、関係者とよく意見交換をし、情報共有をしながら、よりよい方策をとりたいと考えています。



穂原 政夫 議員(政友みらい)
令和元年東日本台風における旗川の復旧について



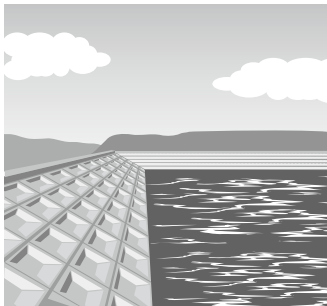
Q 現在、秋山川については、重機が入り、復旧工事が目に見えて進んでいる。しかし、旗川については、復旧工事が進んでいるように感じられない。市としてはどのように捉えているのか伺いたい。

A 都市建設部長

事業主体である栃木県安足土木事務所にて確認をしたところ、旗川の改修計画では、免鳥町のJR両毛線の鉄橋付近から稲岡橋付近の約2.2キロメートルの区間において河川内にある民地を買収し、令和4年度にかけて築堤工、護岸工、堆積土砂撤去、立ち木伐採を行う予定であるとのことです。県は、その改修計画に基づき、重点的に事業を推進する予定であると聞いています。

その他の質問

☆新規就農者に対する支援について



鶴見 義明 議員(日本共産党議員団)
新型コロナウイルス感染症対策について



Q ワクチン接種だけではなく、PCR検査等の検査体制も充実をさせたいかなければならないと考えており、モニタリング検査は、無症状の人たちを早く探し出し、助け出すことが非常に重要であると思っている。

クラスターを防ぐために相当な感染防止対策を取っていると思われる大規模な会社や大学ではなく、不特定の人々に対するモニタリング検査の必要性をどのように考えるか。また、市の補助制度の創設の考えを伺いたい。

A 健康医療部長

感染状況をモニタリングすることは、感染拡大の予兆を早期に探知し、早期の対応につなげていくためにも大変必要なことと考えています。PCR検査等の補助については研究をさせていただきたいと考えています。

